

版木摺り作業のご見学のご案内

駒澤大学は、今を遡ること140年前の1882年に、曹洞宗大学林専門本校として開校しました。当時は、僧侶とその子弟を育成する機関であり、授業で使用する教科書も仏教の経典や禅籍が中心でした。

開校の頃の教科書類は木版印刷と呼ばれる木の板に文字を彫り、顔料をつけて摺りこむ技術で印刷されました。当時の本学では、教科書などの一部は学内で印刷していたため、現在でも本学内には、当時の教科書等の印刷に使用した版木が多く残されています。

当館では、2010年度から、アダチ版画研究所に依頼し、『正法眼蔵辨註』版木を使用した摺り作業を行っています。今年度は下記の日程で実施いたします。

2022年

12月13日(火)

14日(水)

①10時

②11時

③14時

④15時

各回上記時間に

禅文化歴史博物館1階エントランス
に集合

※本学学生・教職員限定

授業での団体見学は時間応相談・事前予約制

(予約受付内線：9610)

詳細は
こちら



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

